

## 臨床研究に関する情報公開について

西暦 2019 年 7 月 17 日 Ver. 1

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた情報をまとめることによって行います。このような研究は、国が定めた指針に基づき、対象となる患者さんおひとりずつから直接同意を得るかわりに、研究の目的を含む研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

利用する情報からは、お名前、ご住所など、個人が特定できる情報は削除します。また、研究の成果は学会や雑誌等で発表されますが、その際にも個人が特定できる情報は公表しません。

ご自身の診療情報を研究に使用してほしくないという場合や研究に関するお問合せなどがある場合には、以下の「問合せ先」へご照会ください。研究への不参加を申し出られた場合にも、なんら不利益を受けることはありません。

研究課題名：	消化器外科疾患における、病状評価、治療の有効性・妥当性に関する研究
実施診療科：	医療法人財団荻窪病院 外科
研究期間：	西暦 2019 年 7 月 24 日～西暦 2030 年 12 月 31 日
研究目的と意義：	<p>消化管疾患を含めた外科で扱う疾患の背景因子・治療効果・予後等を解析し、妥当性・有効性を検証することで、将来の外科系の疾患を有する患者さんに対する診療の質的向上が期待されます。</p> <p>本研究の目的は、消化管疾患を含めた外科で扱う疾患の背景因子・治療効果・予後等を解析し、その妥当性、有効性を検証することです。</p>
研究内容：	<p>●対象となる患者さん 2000 年以降に消化管疾患を含めた外科で扱う疾患を有するすべての患者さん。</p> <p>●利用するカルテ情報</p> <p>①患者背景：年齢、性別、疾患名、合併症、既往歴、内服薬、治療情報など</p> <p>②検査データ：血液検査(白血球数、赤血球数、血小板数、ヘモグロビン、ヘマトクリット、白血球分画、生化学凝固や腫瘍マーカー)、画像検査(CT 検査、内視鏡検査、腹部超音波検査)、治療内容(手術内容や、出血量、手術時間、術後合併症、入院期間)、病理組織検査、予後データ(再発、生存)など</p> <p>●研究方法 カルテから情報を収集し、解析を行います。</p>
問合せ先：	<p>【研究責任者】 医師名：大住 幸司 医療法人財団荻窪病院 外科 住 所：〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24 電 話：03-3399-1101 (代表)</p> <p>【ご意見、苦情に関する相談窓口】(本研究に関する相談窓口) 窓 口：大住 幸司 (医師) 電 話：03-3399-1101 (代表) 受付時間：月～金 8：30～17：00 (土・日・祝・祭日を除く)</p>